

教育委員会会議 定例会

令和3年1月13日

# 提出議案綴

山梨県教育委員会

# 1 議 案

な し

## 2 報 告 事 項

- ( 1 0 ) 令和3年度採用山梨県立学校実習助手（農業）（工業）（理科）及び山梨県立特別支援学校寄宿舎指導員選考検査結果について
- ( 1 1 ) 第5回大村智自然科学賞受賞者について

## 3 その他報告

- ( 1 3 ) 令和3年度山梨県公立高等学校全日制課程における再募集の検査方法について

(令和3年1月13日 定例教育委員会)

課 名

高校教育課

件名	令和3年度採用山梨県立学校実習助手，寄宿舎指導員選考検査について
経緯	<p>1 願書の受付 日 時 令和2年10月19日(月)～10月21日(水)</p> <p>2 検査 日 時 令和2年11月7日(土)・8日(日) 会 場 山梨県立甲府工業高等学校 内 容 一般教養，専門教養，適性検査，作文，面接</p> <p>3 通過者発表 日 時 令和2年12月22日 ※山梨県ホームページの高校教育課ページ内に，通過者の受検番号を掲載</p>
内容	<p>令和3年度採用山梨県立学校実習助手，寄宿舎指導員選考検査の結果</p> <p>1 志願者数 46名 (昨年度 39名)</p> <p>2 受検者数 44名 (昨年度 36名)</p> <p>3 内定者数 5名 (昨年度 6名)</p> <p>4 職種ごとの状況 (別紙のとおり)</p> <p>○実習助手(農業)の募集を4年ぶり(平成29年度採用)に行い，10名が志願した。</p> <p>①実習助手(工業)，実習助手(理科)の志願者がそれぞれ2名増加したが寄宿舎指導員の志願者は7名減少した。</p> <p>○全体の倍率は8.8倍と昨年度より2.8ポイント上昇した。</p>

令和3年度採用 山梨県立学校実習助手・寄宿舎指導員選考検査結果

年度	令和2年度採用						令和3年度採用						採用数	令和2年度採用		令和3年度採用	
	志願者数	受検者数	内定者数	男女別数		増減	倍率	採用	倍率	採用	採用	採用		採用	採用	採用	
職種	—	—	—	男	—								10				10
				女	—	1											
農業	15	13	3	男	3	17	16	2	2	0	-1	4.3	8.0	—	8.0		
				女	0											0	
工業	5	4	1	男	0	7	7	1	0	1	0	4.0	7.0	—	7.0		
				女	1											1	
理科	19	19	2	男	1	12	11	1	1	0	-1	9.5	11.0	—	11.0		
				女	1											0	
寄宿舎指導員	39	36	6	男	4	46	44	5	3	2	-1	6.0	8.8	—	8.8		
				女	2											2	
合計																	

(令和3年1月13日 定例教育委員会)

課名

高校教育課

件名	第5回大村智自然科学賞受賞者について
経緯	<p>○趣旨 県内の中学生・高校生等の理科・数学及びこれらに関連した分野に対する興味・関心や知的探究心をより一層高めるとともに、新しい才能や可能性を発見し先端科学技術の発展に寄与できる人材の育成を図ることを目的に、大村智博士のノーベル生理学・医学賞受賞を記念し創設。</p> <p>○募集期間 令和2年10月1日(木)から11月19日(木)</p> <p>○応募者数 中学生部門 2名 高校生部門 1名</p> <p>○選考委員会の開催 日時 令和2年12月11日(金)</p>
内容	<p>○受賞者</p> <p>[中学生部門] 甲府市立北東中学校3年 <sup>さかもと</sup>坂本 <sup>ゆづき</sup>悠月 さん 研究テーマ 「波動の研究」～持続可能な社会を目指した効率的なエネルギー伝達～ (主な受賞歴) ・令和2年度第73回山梨県児童生徒理科自由研究発表会 優秀賞 ・第64回日本学生科学賞山梨県審査会 教育長賞</p> <p>[高校生部門] 駿台甲府高校3年 <sup>なかじま</sup>中馬 <sup>けん</sup>健 さん 研究テーマ 「災害救援鳩の実現化に向けた研究」 (主な受賞歴) ・総務省 異能ベージョンプログラム 破壊的な挑戦部門採択 ・内閣府 未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー 内閣総理大臣表彰</p> <p>○表彰式について(予定) 日時 令和3年2月12日(金) 16:00～ 場所 別館 正庁 ※当日、大村智博士は出席できないため、お祝いのメッセージを代読予定。</p>

(令和3年1月13日 定例教育委員会)

課室名

高校改革・特別支援教育課

件名	令和3年度山梨県公立高等学校全日制課程における再募集の検査方法について (甲陵高校を除く)
経緯	<p>「令和3年度山梨県公立高等学校入学者選抜実施要項」において、「後期募集の結果、高等学校において、入学許可予定者が学科の募集定員に満たない場合は、再募集を実施する。」こととしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 経緯 受検機会の複数化及び高校の定員割れ解消のため、平成6年度入試から導入。</li> <li>○ 出願資格 全日制課程における後期募集又は定時制の課程における入学者選抜の学力検査受検者(新型コロナウイルス感染症などの病気等やむを得ない理由により学力検査を受検することができなかつたと志願先高等学校長が認める者を含む)で、出願時に、県内の公・私立のいずれの高等学校にも合格していない者。</li> <li>○ 検査 (1) 面接のほか、作文又は学力検査を行う。 (2) 作文又は学力検査の実施方法は、志願先高等学校長が定め、別途発表する。</li> <li>○ 選抜方法 全日制の課程における後期募集又は定時制の課程における入学者選抜の学力検査の成績及び調査書の記録と併せて、再募集に当たって実施する面接の結果並びに作文又は新たに行う学力検査の結果を総合判定し、選抜する。 なお、新型コロナウイルス感染症等又はその濃厚接触により再募集を受検できない志願者(接触者と特定され受検できない志願者を含む)が入学者選抜を希望するときは、調査書の記録により判定し、選抜する。</li> </ul>
内容	<p>今回、作文又は学力検査について、各高等学校長が次のとおり定めたので、公表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 作文 実施校 25校 時間及び文字数……………別紙のとおり</li> <li>○ 学力検査 実施校 1校 教科及び時間……………別紙のとおり</li> </ul>

令和3年度山梨県公立高等学校全日制課程における再募集の検査方法

学校名	学科名	作文による検査		学力検査		特記事項
		時間	文字数	教科(検査順)	時間	
北杜	普通科、総合学科	45分	600字程度			
韭崎	普通科、文理科	45分	600字程度			
重富工業	工業科(一括)	30分	400字程度			
甲府第一	普通科、探究科	60分	600字程度			
甲府西	普通科	45分	600字程度			
甲府南	普通科、理数科	30分	400字程度			
甲府東	普通科	30分	400字程度			
甲府工業	機械科、電気科、電子科、 建築科、土木科	30分	400字程度			
甲府城西	総合学科	30分	400字程度			
甲府昭和	普通科	30分	400字程度			
農林	シズカ公園芸科、森林科学科、 環境土木科、造園緑地科、食糧科学科	40分	400字程度			
巨摩	普通科	30分	400字程度			
白根	普通科	30分	400字程度			
青洲	普通科、工業科(一括)、商業科(一括)	50分	600字程度			
身延	総合学科	30分	400字程度			
笛吹	普通科、食品化学科、果樹園芸科、 総合学科	30分	400字程度			
日川	普通科	30分	400字程度			
山梨	普通科	30分	400字程度			
塩山	普通科、商業科(一括)	30分	400字程度			
都留	普通科	30分	400字程度			
上野原	総合学科			国語、数学、英語 各45分		
都留興譲館	普通科、英語理数科、工業科(一括)	50分	600字程度			
吉田	普通科、理数科	30分	400字程度			
富士北稜	総合学科	50分	400字程度			
富士河口湖	普通科	30分	400字程度			
甲府商業	商業科、情報処理科	30分	400字程度			

※学力検査における配点は、各教科100点とする。

※面接は全ての学校で実施する。

